

事例研究報告

日常生活場面・リーダー的役割を通して
特別支援学校高等部寄宿舎生の
ポジティブな言動を増やすための取り組み

児童・生徒の実態

- 対象生徒 高等部生徒 自閉症
- 発達年齢 5歳10ヶ月(実年齢15歳7ヶ月時点)
- 行動の特徴 話題にするアニメを相手によって選別
- 好きなこと アニメ全般、一部カードゲーム
- 苦手なこと 急な予定変更、趣味を否定される、ゲームで負ける
- NGワード 「著作権」「万引き」

保護者の願い

「小さいことでもくじけないでほしい」

教員の願い

- ①ポジティブな発言を増やしたい！
- ②リーダー的役割で成功体験を積んでほしい！

アドバイザーからの助言

【指導目標について】

「ネガティブ行動 ヌ 」と「ポジティブ発言 ノ 」は別に考える

【感情をコントロールするために重要なこと】

- ①どんなときにどの程度強くネガティブな感情を持つのか知る
- ②ネガティブな感情にうまく対処するスキルを持つ

【リーダー的役割について】

- ①生徒どうしのフィードバックが必要
- ②本人の好きな話題で1コーナー取り仕切り、他生から感謝されるような取り組みがよい

助言を受けての見直し

短期目標の変更

見直し前

夕食時に他生を食堂まで引率できる

見直し後

①ポジティブな発言を増やす

- ⇒ (1) 他生から連絡帳を受け取る際に「ありがとう」と言える
- (2) 「明日の自分への前向きなエール」を書くことができる

②リーダー的役割を行う

- ⇒ お天気リーダーとして、朝の集いのお天気コーナーの場面で、自分で調べた「今日の天気」を発表することができる

指導の手続き①(1)

ベースライン

朝の集い前にいつも通り連絡帳を受け取ってもらう

介入1

- ・SST:「ありがとうと言えるようになろう」実施
- ・連絡帳受け取り順が**最後**(=他生の手本あり)

介入2

- ・受け取り時に指導員が耳元で「ありがとう」とささやく
- ・連絡帳受け取り順が**最初**(=他生の手本なし)

指導の手続き①(2)

ベースライン

書き方の見本なしで記入してもらう

介入

「明日の自分へのエール」の書き方見本を提示

(例)

- ○○があってしんどいけど、がんばれ、オレ！！
- ○○はオレが活躍するぜ！！

指導の手続き②

起床後、TVのdボタンでその日の天気、降水確率、最高・最低気温を調べ、それをホワイトボードに記入してもらおう。余ったスペースには、自分の好きなキャラクターのイラストを描いてもよいことを伝える。

ベースライン お天気コーナーなしでの**登校直前の気持ち**

介入1 お天気コーナー開始

質問方法:「**今のヒーロー指数は?**」

介入2 「友達が頑張れる一言」をホワイトボードに書いてもらう

質問方法:「**お天気リーダーをやり遂げた満足度は?**」

介入3 **友達の好きなキャラクター**のイラストでもよいことを伝える

(他生からより積極的にフィードバックしやすいことを意図)

介入4 他生から**ありがとうシール**(=他生からのフィードバックを

可視化)をもらい、一定数貯まったら**ご褒美カード**と交換する

記録方法と記録①

(1) 「ありがとう」と言えたかどうかで ○ or × を記録し、○→1, ×→0 と割り当てて、ベースラインと介入1～2に分けてグラフ化する。

(2) 下校後に、「がんばりチェックシート」を記入してもらい、職員7名各々がエールの内容を一文単位で主観的に「ネガティブ」、「ポジティブ」、「どちらでもない」に分類し、各文について意見が4人以上一致したものを採用する。

エールがどのくらいポジティブになっているかを見るために、評価値を右表のように割り当て、ベースラインと介入後に分けてグラフ化する。

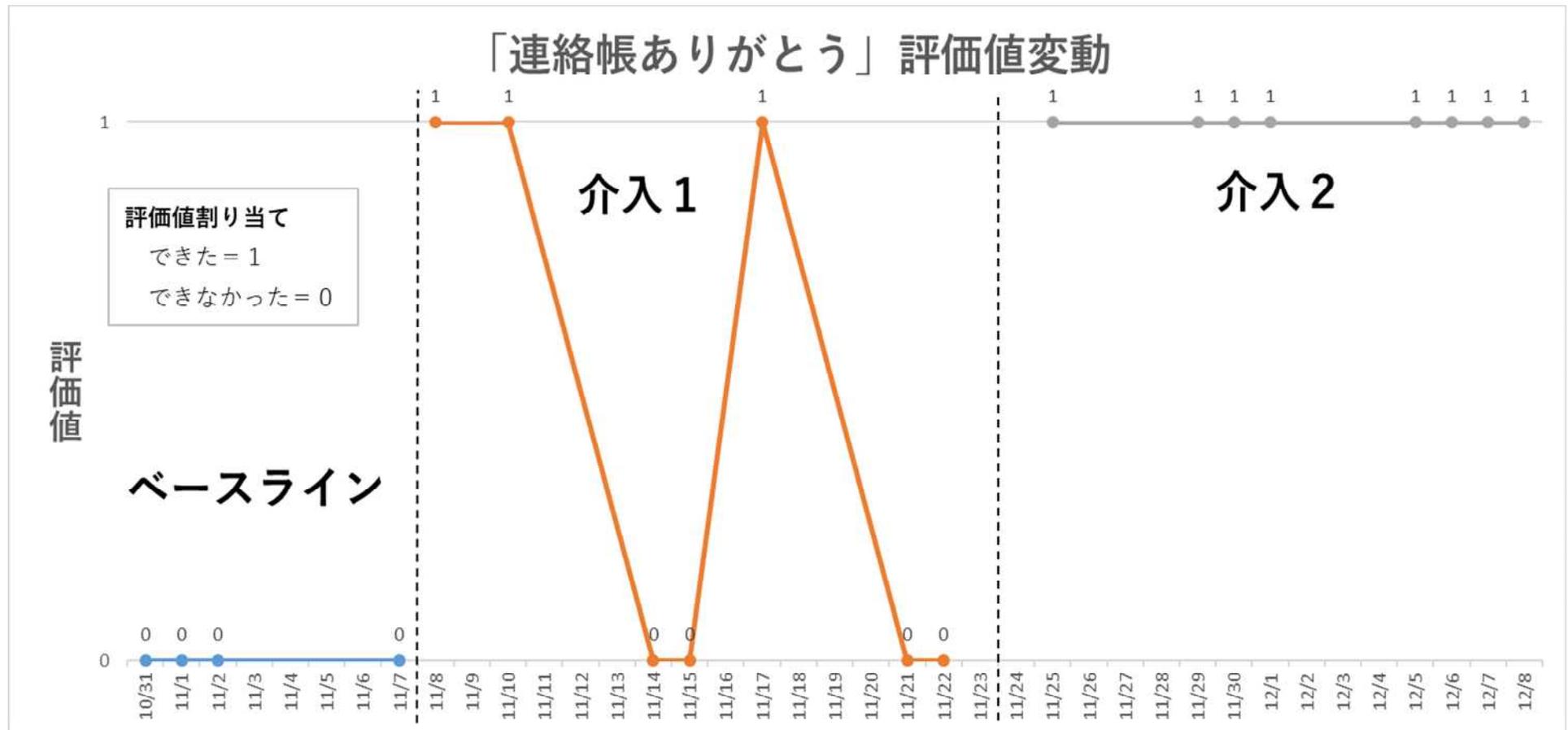
エール評価値割り当て表	
カテゴリー	評価値
記入なし	0
ネガティブ	1
どちらでもない	2
ポジティブ	3 ₉

記録方法と記録②

登校直前の気持ちとして、お天気コーナー直後に「お天気コーナーをやり遂げた満足度」を1～5の5段階で自己評価してもらおう。この自己評価がどのように変動しているかを見るために、ベースラインと介入1～4に分けてグラフ化する。

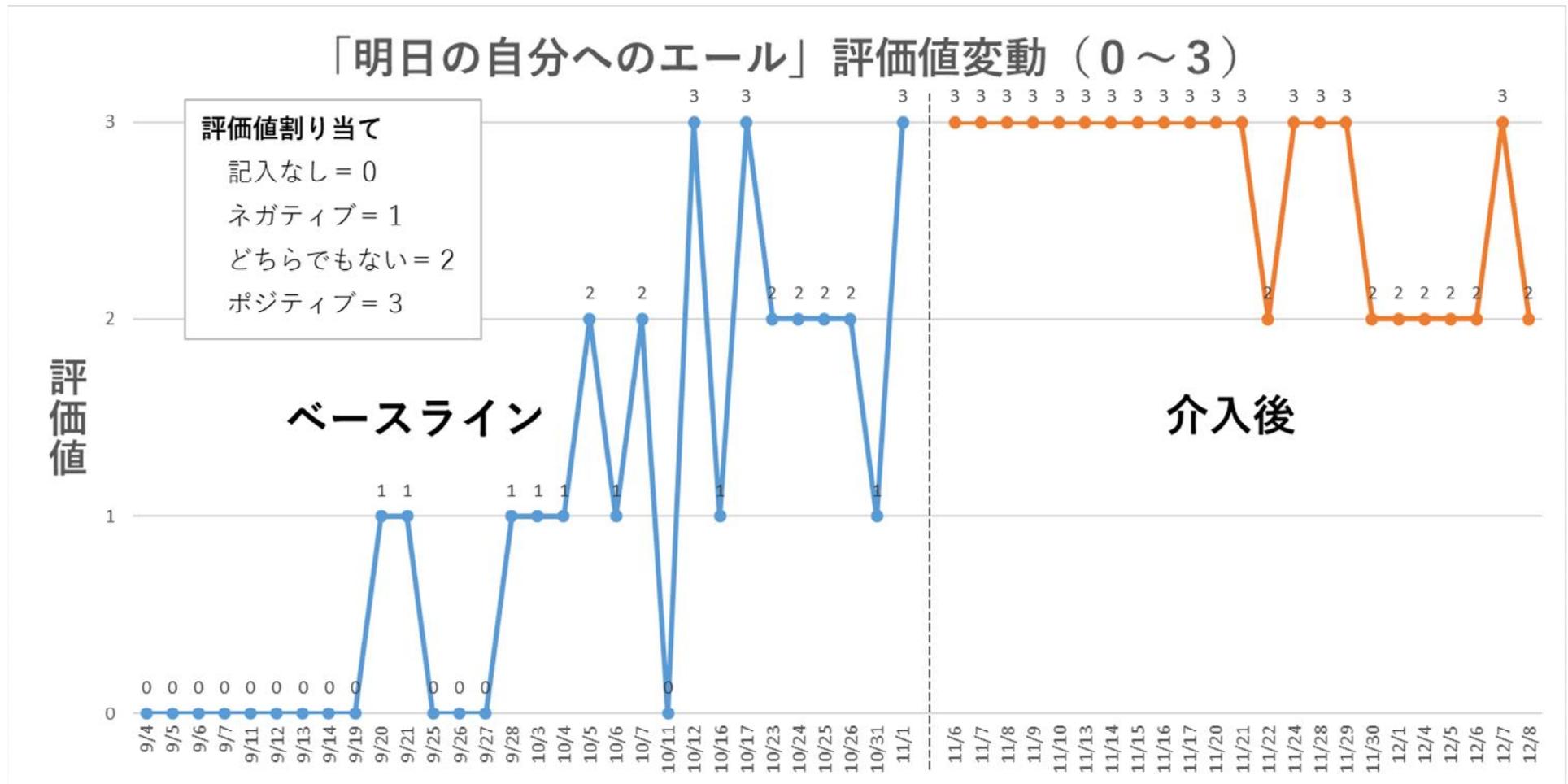
指導の成果①(1)

連絡帳を受け取るときに「ありがとう」と言えたかどうか？



指導の成果①(2)

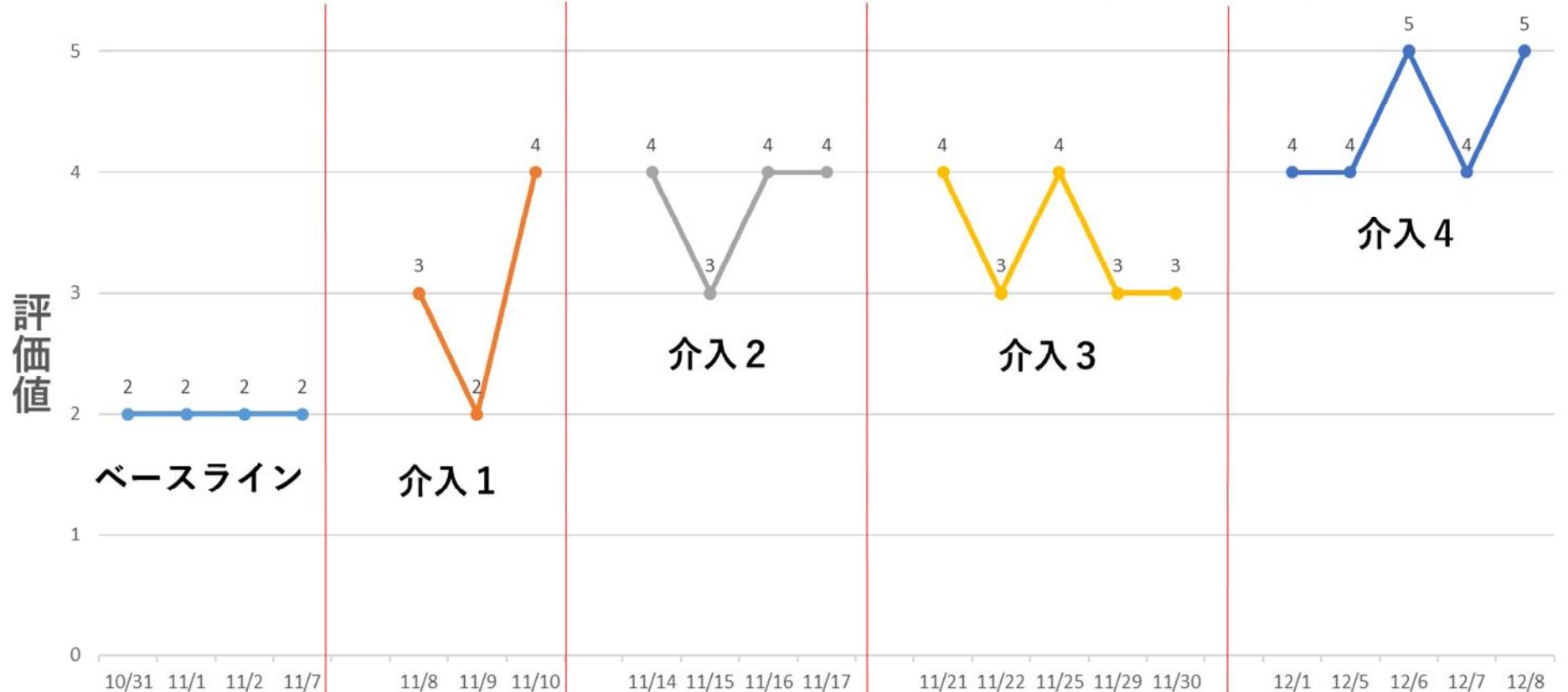
エールがどのくらいポジティブになっていっているか？



指導の成果②

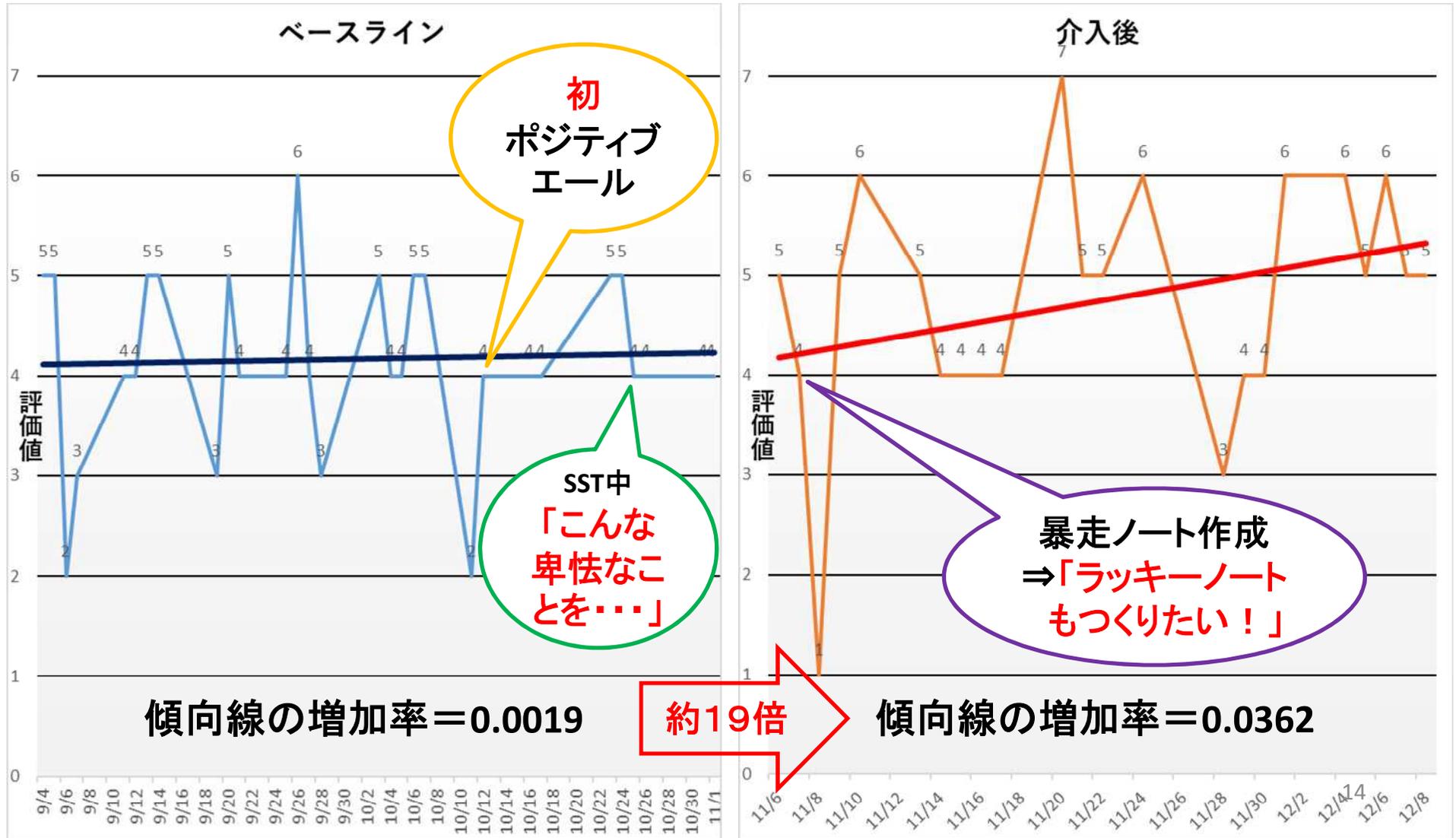
お天気リーダーをやり遂げた満足度は？

お天気リーダー自己評価値変動（1～5）



指導の成果

一日の気分(一日評価値)はどのように変化したか？

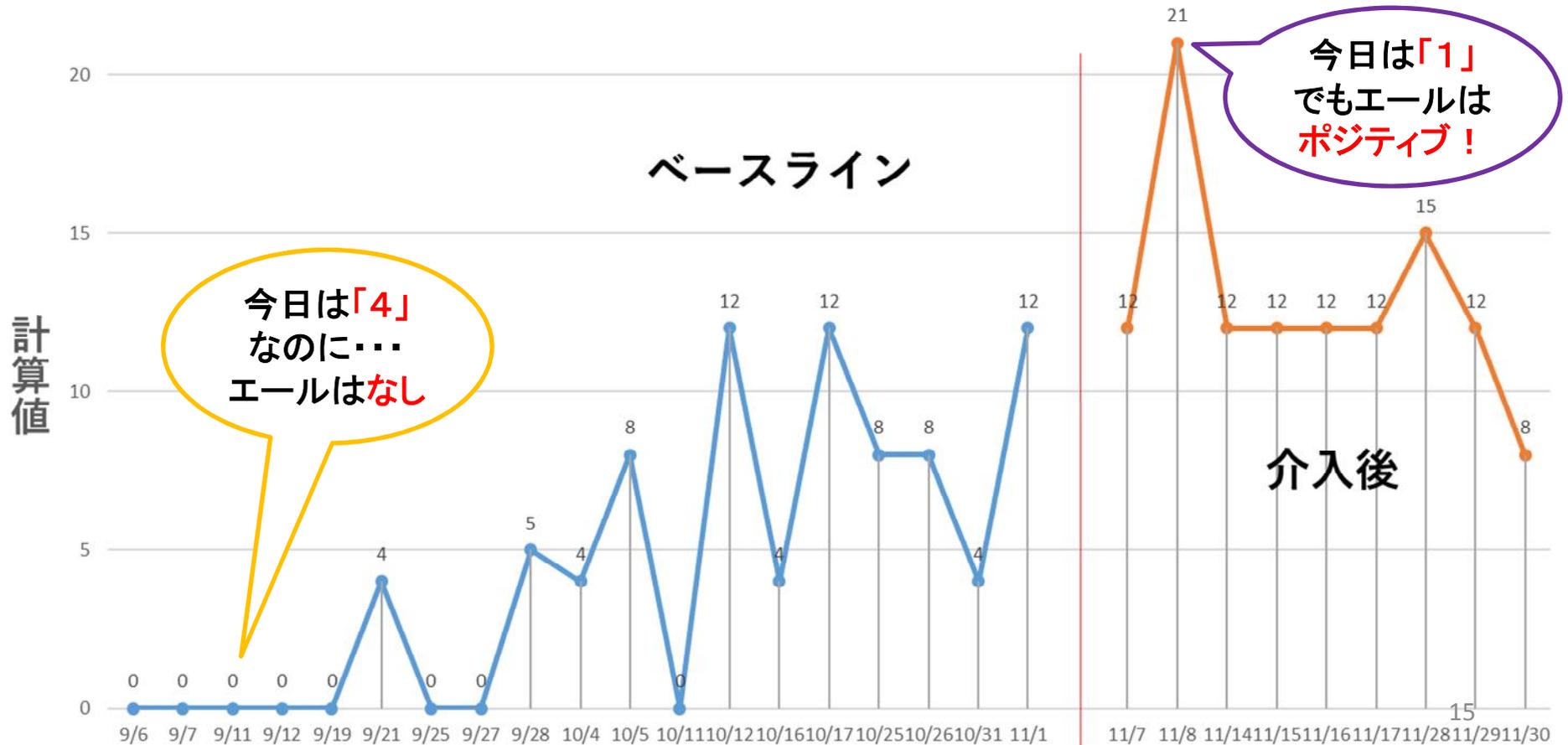


指導の成果

その日の気分(一日評価値)の割にエールがポジティブか？

$$(\text{エール評価値}) \times \{8 - (\text{一日評価値})\}$$

〔max=21, min=0〕 【一日評価値 4 以下限定】



ここが成功のポイント

- 対象生徒が好きなアニメキャラクターを取り組みの導入場面で登場させたり、得意な「イラストを描くこと」を生かした取り組み
 - 1) 対象生徒のオリジナルストーリーを文章化
 - 2) 怒りのコントロールについての指導では、好きなアニメのヒロインの台詞に置き換えて、どう対処すべきだったか指導員と考える
 - 3) お天気コーナーで描いたキャラクターからの吹き出しメッセージ
⇒ 対象生徒が積極的に参加しやすいような取り組みに
- 「かっこいいリーダー計画(極秘)」の一環として対象生徒に一連の取り組みに参加してもらうよう依頼
(例) お天気リーダー依頼書・任命書・任命式
⇒ 「かっこいいリーダーになる」という自覚の芽生え
- 対象生徒への関わり方を全指導員間で統一
 - 1) ネガティブな発言・暴言・自傷にはあまり反応しない
 - 2) ポジティブな言動があれば大げさに賞賛する
⇒ ポジティブな言動に対象生徒の意識を向けやすく